

## 講演会

# 「ブロンズ像の歴史と継承」



東海大学では屋外彫刻のメンテナンスを「触る美術鑑賞」の絶好の機会ととらえ、保存と活用の両立したプログラムとして各地で実践を重ねています。美術作品に直接手で触る体験は、ユニバーサル・ミュージアム（誰もが楽しめる博物館）の実現にもつながっています。

今回の講演では、世界中に数多く存在するブロンズ像の保存と継承について、お話を聞きするとともに、ユニバーサル・ミュージアム活動で文化庁長官表彰を受賞された国立民族学博物館の廣瀬浩二郎教授と八ヶ岳美術館学芸員の塚崎美歩さんとのフリートークも実施いたします。

### 講師紹介



東海大学資格教育センター  
准教授 篠原 聰さん

出身：東京都 2006年3月、成城大学大学院博士課程後期満期退学。2006年4月、東海大学課程資格教育センター特任講師、2008年専任講師、2012年准教授。

現在は、東海大学資格教育センター准教授、学長室（松前記念館担当）課長。



講座はインターネット配信いたします。視聴をご希望の方は、下記アドレスまたは右の  
二次元コードからアクセスしてご覧ください。<https://youtube.com/live/bTrPOdbq4WQ>

